

アジア協働大学院（AUI: Asian University Institute）推進機構（AUI 推進機構）

平成 25 年度事業計画

（平成 25 年 6 月 7 日から平成 26 年 3 月 31 日まで）

1 基本方針

アジア協働大学院（AUI）は、ASEAN 共同体の形成目標年である 2015 年を勘案し、大学人や産業人など様々な市民社会組織の活動というボトムアップ・プロセスと東アジアサミット（EAS）や ASEAN+3 首脳会議などの政治プロセスというトップダウン・プロセスを効果的に組み合わせ、持続可能なアジア社会の形成に向け、出来るだけ早い時期に設立すべきである。着実かつ迅速に AUI 設立準備を進め、国際条約に基づく国際組織（地域制度）としてのアジア協働大学院（AUI）を設立することが、日本の大学や社会にとっても、持続可能なアジアと地球社会の形成にとっても不可欠である。そのため、平成 25 年度は AUI 構想の具体化のための調査研究活動と設立に向けた提言・提案活動を行う。

2 具体的な活動内容

(1) AUI 研究会

月 1 回程度（夏休み等除く）、研究会を開催し、AUI 構想のコンセプトやモデルなどの検討を行う。

<第 1 回 AUI 研究会>

日時：2013 年 6 月 17 日（月）17:30-19:00（終了後、簡単な懇親会を予定します）

会場：早稲田大学 19 号館 713 会議室

司会：松岡俊二（早稲田大学大学院アジア太平洋研究科教授、AUI 推進機構理事長（予））

スピーカー：谷口真人（総合地球環境学研究所教授）

コメンテーター：上田紀行（東京工業大学リベラルアーツセンター教授）

テーマ：「持続可能な地球社会と未来のアジアの社会モデル：Future Earth/Future Asia 研究事業と地球研」

<第 2 回 AUI 研究会>

日時：2013 年 7 月 19 日（金）17:30-19:00（終了後、簡単な懇親会を予定します）

会場：早稲田大学 19 号館 713 会議室

司会：松岡俊二（早稲田大学大学院アジア太平洋研究科教授、AUI 推進機構理事長（予））

スピーカー：朽木昭文（元ジェトロ・アジア経済研究所担当理事、日本大学生物資源科学部教授）

コメンテーター：鈴木政史（関西大学商学部准教授）

テーマ：「アジアの文化多様性とイノベーション：持続可能なアジア産業クラスターと AUI 構想」

<第 3 回 AUI 研究会>

日時：2013 年 10 月 24 日（木）17:30-19:00（終了後、簡単な懇親会を予定します）

会場：早稲田大学 19 号館 713 会議室

司会：松岡俊二（早稲田大学大学院アジア太平洋研究科教授、AUI 推進機構理事長（予））

スピーカー：蟹江憲史（東京工業大学大学院社会理工学研究科准教授）

コメンテーター：調整中

テーマ：「持続可能な開発目標（SDGs）とアジア：ポスト MDGs と AUI 構想」（仮）

<第 4 回 AUI 研究会>

日時：2013 年 11 月 18 日（月）17:30-19:00（終了後、簡単な懇親会を予定します）

会場：早稲田大学 19 号館 713 会議室

司会：松岡俊二（早稲田大学大学院アジア太平洋研究科教授、AUI 推進機構理事長（予））

スピーカー：遠藤 乾（北海道大学公共政策大学院教授）

コメンテーター：中村英俊（早稲田大学政治経済学術院准教授）

テーマ：「欧州統合と欧州大学院（EUI）：アジア地域統合と AUI 構想」（仮）

<第 5 回 AUI 研究会>

日時：2013 年 12 月 9 日（月）17:30-19:00（終了後、簡単な懇親会を予定します）

会場：早稲田大学 19 号館 713 会議室

司会：松岡俊二（早稲田大学大学院アジア太平洋研究科教授、AUI 推進機構理事長（予））

スピーカー：浦田秀次郎（早稲田大学大学院アジア太平洋研究科教授）

コメンテーター：中川淳司（東京大学社会科学研究所教授）

テーマ：「アジア経済統合と TPP、RCEP：アジア経済連携と AUI 構想」

<第 6 回 AUI 研究会>

日時：2014 年 1 月 10 日（金）17:30-19:00（終了後、簡単な懇親会を予定します）（予）

会場：早稲田大学 19 号館 713 会議室

司会：松岡俊二（早稲田大学大学院アジア太平洋研究科教授、AUI 推進機構理事長（予））

スピーカー：田中恭一（公益財団法人トヨタ財団プログラムオフィサー）

コメンテーター：調整中

テーマ：「文理社会協働による総合知の共創とアジアの未来の社会システム：AUI 構想の具体化」

(2) 調査研究事業

以下のコンセプトやテーマを中心として研究調査事業を行う。

Diversity（アジアの多様性と地域協力メカニズム）

Sustainability（アジアの持続性、公平性、活力）

Resilience（アジアにおける自然災害・社会災害・気候変動などへの抵抗力）

Innovation（アジアの多様性を生かしたい新たな技術・産業・社会システムの創造）

アジア地域協力の専門人材育成（Professional Regional Designer）の現状と課題

アジアにおける知的プラットフォームの形成（21 世紀のアジア型地域大学院への挑戦）

* 平成 25 年度は科学技術振興機構（JST）社会技術開発センター、早稲田大学・株式会社ブリヂストン連携プロジェクト W-BRIDGE、住友財団等への申請を行い、上記活動をより推進するための調査研究予算の獲得を目指す。